

第24回京都府次世代自動車普及推進協議会

議事概要

- 1 日 時 平成29年11月2日（木） 午後3時から午後4時30分まで
- 2 場 所 御所西 京都平安ホテル「平安の間」
- 3 出席者 自動車等メーカー、電力会社、学識経験者、経済団体、行政等
計23名
- 4 議 事 パブリックコメントの実施結果等について
京都府電気自動車等普及促進計画（改定版）の最終案について

【主な内容・意見】

- 計画の趣旨の記述はCO₂の排出削減に関することが中心であるが、EVは単に環境にやさしいだけでなく、エネルギーマネジメント、災害対策、社会的弱者対策等を通じて、ソーシャルイノベーションに寄与するものであるということを加えてはどうか。
- 海外からの観光客の増加やAI、自動運転技術の発達に伴い、新しい観光のあり方を考え、単に見るだけのものではなく、体験できるものを作っていけないか。
- ライドシェアリングについては、社会的実装の是非について政府内で議論が行われているところであることから、計画からは削除されたい。
- 移動電源車の文言は、高圧電源を供給できるという誤解を招くおそれがあるため、表現を変更すべきである。